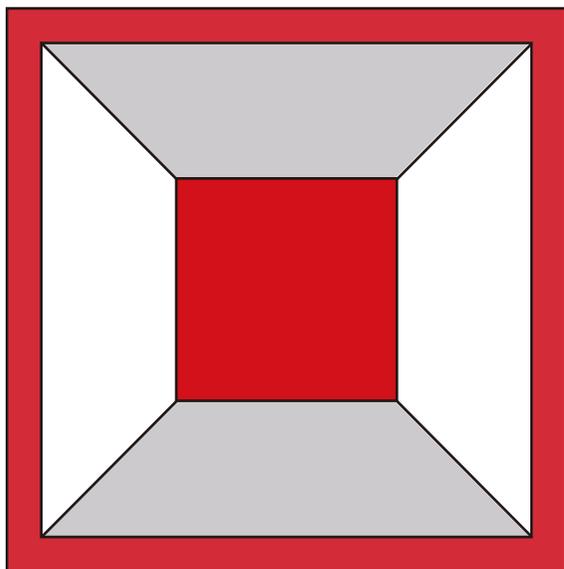


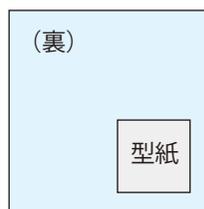
糸巻のコースター



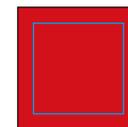
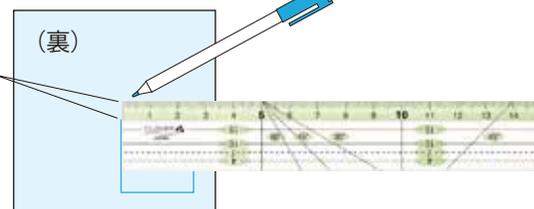
制作・プロセス指導/パフェプロジェクト神戸 松本直子
出来上がりサイズ：よこ約 12cm たて約 12cm

【作り方】

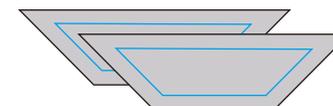
- ①パターンシートで2ページにある型紙を作ります。
- ②布の裏に型紙を使ってしるしを付け、パッチワーク定規で周囲に7mmのぬいしろを付けます。
- ③ぬいしろ線でカットします。正方形1枚、台形4枚（同じ色2枚ずつ）のピースを作ります。



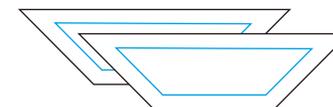
この
カラーライン
部分が7mm
幅です。



1枚



2枚



2枚

<用具>

57-660
パターンシート
<https://clover.co.jp/products/57660>

36-663
パッチワークはさみ 170
<https://clover.co.jp/products/36663>

57-930
パッチワーク定規<カラーライン>細幅 15cm
<https://clover.co.jp/products/57930>

57-400
ワンタッチしつけピン<10本入>
<https://clover.co.jp/products/57400>

57-157
ピーシング針「ブラック」<長>
<https://clover.co.jp/products/57157>

糸切はさみ、パッチワーク待針、目打
水性チャコペン
テープメーカー<18mm>
ミシン、アイロン、アイロン台など

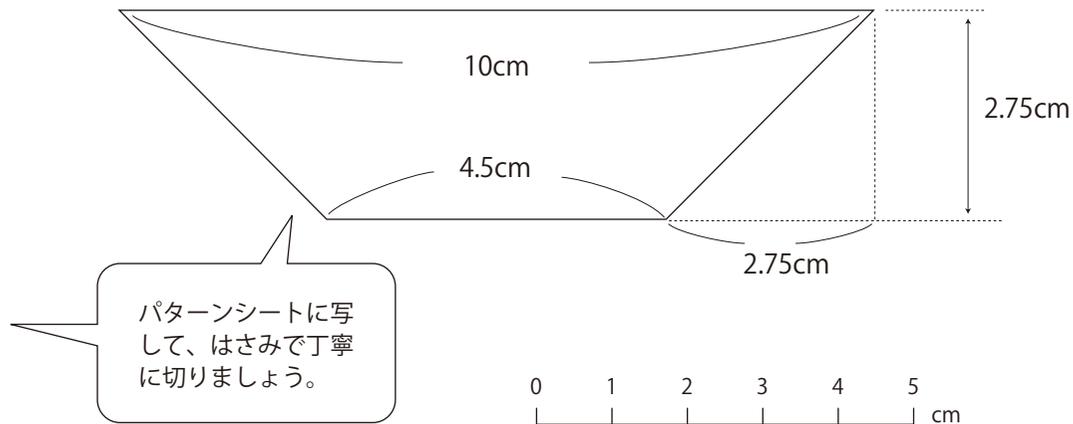
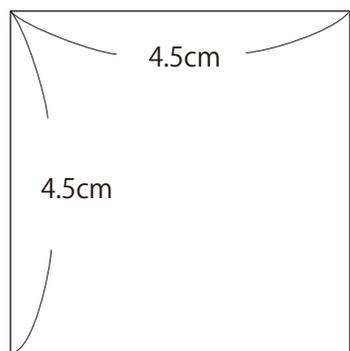


<材料>

パッチワーク用布
5.9cm角 1枚
11.4cm×8.3cm (濃い色、薄い色各1枚)
裏布 16cm×16cm
キルト綿(薄手) 14cm×14cm
パイピング布 3.5cm×51cm

ミシン糸、手縫い糸

●実物大型紙



パターンシートに写して、はさみで丁寧に切りましょう。

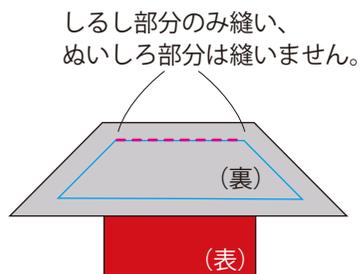
あと便利

ぬいしろ倒しがラクラク。アイロン代わりに。

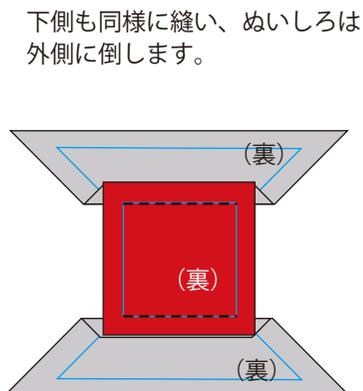


57-655 コロコロオープナー
<https://clover.co.jp/products/57655>

④ 縦のピースを繋ぎます。

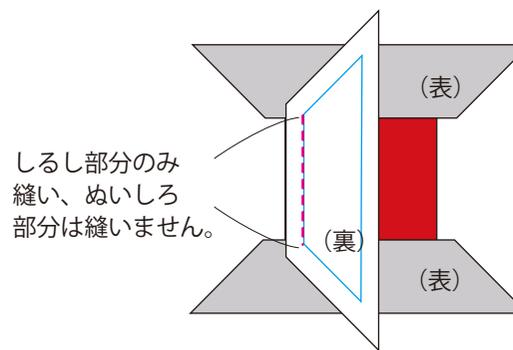


しるし部分のみ縫い、ぬいしろ部分は縫いません。



下側も同様に縫い、ぬいしろは外側に倒します。

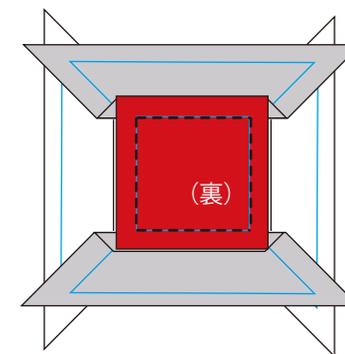
⑤ 横のピースを繋ぎます。



しるし部分のみ縫い、ぬいしろ部分は縫いません。

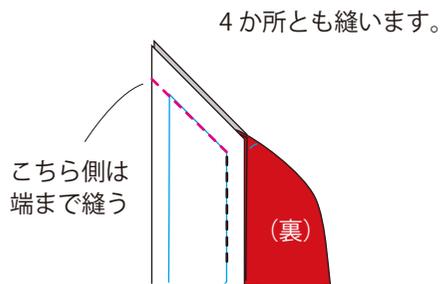


反対側も同様に縫い、ぬいしろは外側に倒します。

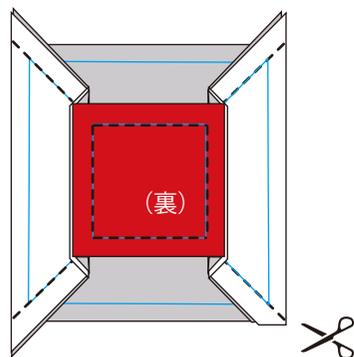


※ぬいしろを縫ってしまいやすいので、気をつけて作業しましょう。ここでは、全て手縫いで仕上げても良いでしょう。

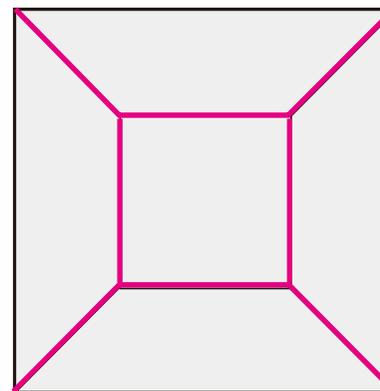
⑥斜め部分を手縫いします。
 (ミシンでは縫いにくいので、細くなみ縫いします)



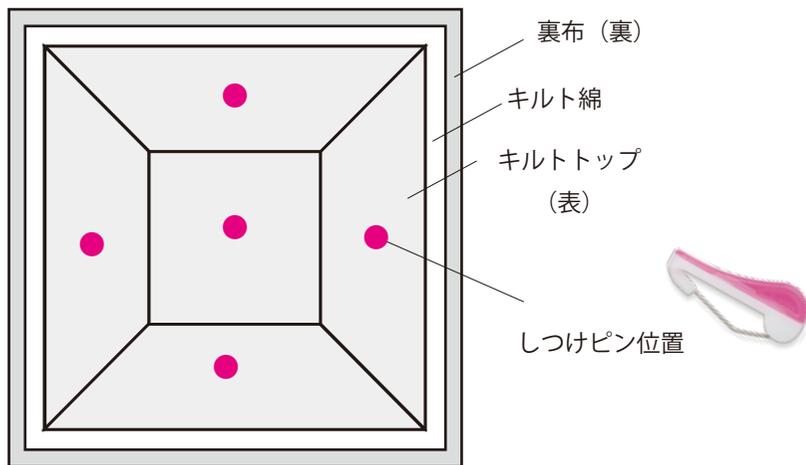
ぬいしろを倒して、四隅のはみ出たぬいしろはカットします。



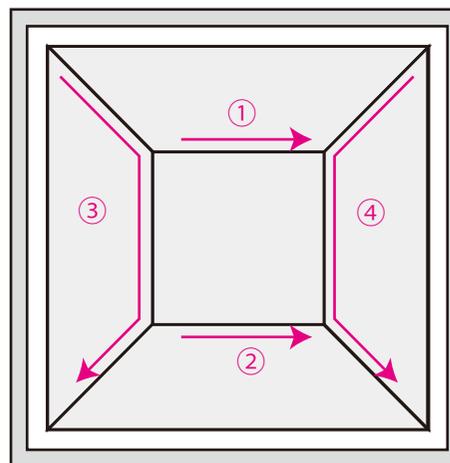
⑦キルティングします。
 -1)キルト位置を確認します。(キルトラインは必要ありません)



-2) 裏布、キルト綿、トップの順に重ね、
 ●の位置にワンタッチしつけピンをとめます。
 (押え金が当たらないところに付けます)



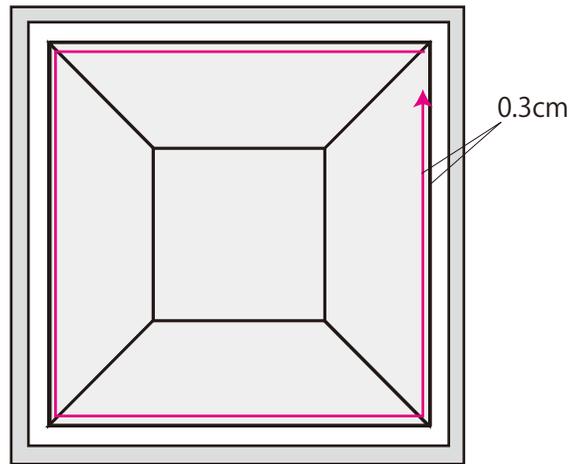
-3) 図の順にミシンをかけます。



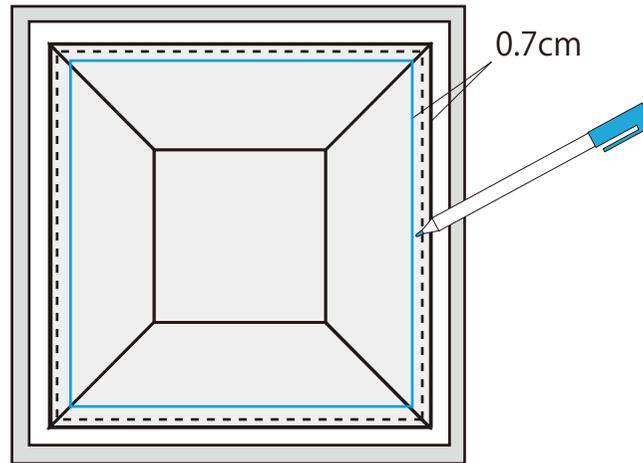
ピースの縫い目脇にするキルトを「落としキルト」といいます。基本的に、ぬいしろのない側を縫いますが、ミシンキルトでは必ずしもそうなりません。

-4) 大きな針目で、周囲をミシンで縫います。

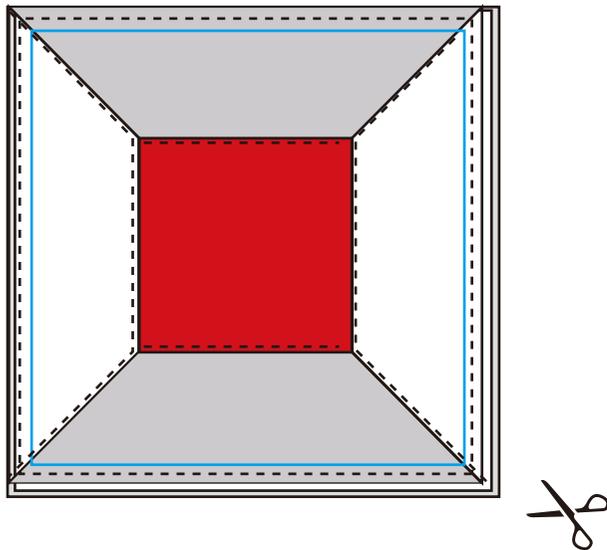
※小さな針目だと縮んでしまいます。



-5) 出来上がり線を引き直します。



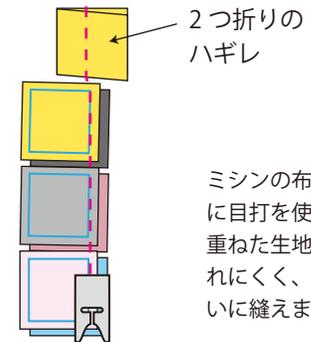
-6) 周囲を切りそろえて、キルト部分の完成です。



続きは、パイピングの方法 PDF を
ご覧ください。

【ヒント】

ミシンの縫い始めが安定しないときは、先に半分に折ったはぎれを縫い、その続きで縫うと、パッチワークもキルティングも安定して縫えます。



ミシンの布送りに目打を使うと、重ねた生地がずれにくく、きれいに縫えます。



クローバー株式会社

はじめてのパッチワーク 糸巻のコースター 4-4